

Point of note

■ 町中へ広がる若き声

「シェアフラット馬場川」に暮らす学生たちは、地域活動に月10時間参加してレポートを提出することで、前橋市の家賃補助が受けられる。まえばしシティーFM「What's Box」への番組出演も活動の一環。5〜6人の学生たちが隔週で出演し、地域情報や町づくりについて語り合い、町と人をつなぐ媒介役を担っている。



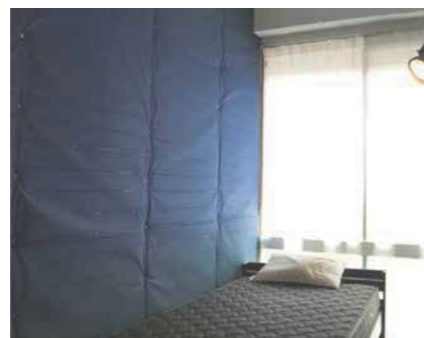
シェアフラット馬場川1階東側店舗の「オリエンタル群馬」が番組を制作。町とともに暮らす意義や楽しさを実感するひととき。



共用空間に設置されたシンプルで機能的な水回り。



馬場川通りの緑と調和する白基調のモダンな外観。



居室の壁は青いウレタンマット。省エネにも貢献。



左から、植木さん、迎田さん、大橋さん。  
(前組合代表) (居住者)



「あらゆることを想定し、準備を完璧なものに。成功した情景を思い描きながら、信念を貫いていく」

「シェアハウス完成までの道のりは決して順風満帆ではなかった」と大橋さん。建物の補修や耐震補強に予想以上のコストが掛かり、予定していた大口の投資が見込めなくなり周囲の人を巻き込んだという。「人との絆を痛感しましたね。当時の日本政策金融公庫の方が言ってくれた『バックアップするから頑張ってください』、その言葉が逆境を乗り越える原動力でした」

こうして誕生した「シェアフラット馬場川」は、モダンでスタイリッシュな外観。1階はテナント、2〜3階には11部屋（机・ベッド付き）と共用のキッチンやサロン、浴室やトイレなどが配されている。また、学生たちと地域の人々の交流が進み、商店街のイベント運営や清掃など一定時間協力すれば前橋市の家賃補助が受けられる。

居住者のひとり、前橋工科大学建築学科3年の迎田泰さんは、ここでの暮らしを「貴重な経験」と置き換えた。「地域とコミュニケーションを図る経験は、本当に価値があります。住まいを創造する際には、建物というハードだけではなく、地域とつながる仕組みづくりも考えたい」と抱負を語る。

STEP 2 事業スタート  
学生たちと地域社会を結ぶ  
コミュニケーションを生む場



会社概要

所在地：群馬県前橋市千代田町 2-11-14  
桑町会館2階  
業種：不動産賃貸業  
設立：2013年4月  
出資組合員数：24名

前橋まちなか居住  
有限責任事業組合

シェアフラット馬場川

<http://share-babakkawa.com/llp.html>

2014年1月、前橋市の中心市街地に空きビルを改修した学生向けシェアハウス「シェアフラット馬場川」がオープン。若者たちの力が、町中に明るい光を灯し始めている。

群馬県  
Gunma  
前橋市 Maebashi

STEP 1 創業のきっかけ  
シェアハウスのパワーは  
町中を活性化させる持続力

学生向けシェアハウス「シェアフラット馬場川」を手掛けたのは、地元商店主や企業経営者らで構成する「前橋まちなか居住有限責任事業組合」。前橋中心商店街協同組合理事長の植木修さんと副理事長の大橋慶人さんが中心となり、築45年の空きビルを約4500万円掛けて改修した。

大橋さんによると、そのきっかけはタイミングよく外からやってきた。「中心市街地の再生に長年携わってききましたが、イベントを何回開催しても一時的な効果しかなく、長期的に町中の居住人口を増やすことが本質的な解決につながるかと考えていました。そんなとき、前橋工科大学建築学科の石田敏明教授と事業プランナーの小林義明さんが、町中の空きビルを若者向けのシェアハウスに転用できないかとご相談にみえたのです。即座に思い浮かんだのが、町の心臓部ともいえる、中央通りと馬場川通りに面して建つ3階建てのビル。ここを若者の住まいにすることは必然のように思えました」

その後、建物の適性や費用、経営の見直しなどシミュレーションを重ねつつ、ビルの持ち主の賛同を得て当組合を設立、本格的に事業に踏み切った。

STEP 3 今後の展望  
事業にかかわるすべての人の幸せを  
「前橋モデル」の原点に

開業以来、事業収支は計画以上に順調に推移。その取り組みは経済産業省の「2015年がんばる商店街30選」や「2015年度グッドデザイン賞（地域・コミュニティづくり／社会貢献活動）」にも選定された。「公庫の返済は10年払いになりますが、高い入居率を維持し、財務内容を充実させて6〜7年後には出資者に対し配当を実施していきたい。目指すのは、居住者、テナント、商店街、出資者、地域社会、スタッフ、ビルのオーナーなどすべての人が幸せになること」と大橋さん。

現在、多文化共生をテーマに中国人留学生を対象にしたシェアハウスが前橋中心商店街にて入居者を募集中。町中に賑わいと交流という火を灯す「前橋モデル」が拡張を始めている。

Profile

前橋まちなか  
居住有限責任事業組合  
運営管理  
大橋慶人さん

株式会社鈴木ストア（婦人服・化粧品等小売り）代表取締役社長として、中心市街地の再生に長年携わる。前橋中央通り商店街振興組合理事長、前橋中心商店街協同組合副理事長。